

外務省戦後執務報告 アジア局編 全18巻

電子書籍版
定期刊行中

【監修・解説】大澤武司（福岡大学教授） KD0764 2024年9月

1952年平和条約発効後における、対アジア外交の動向をリアルタイムで示す外務省内部資料を初公開。

欧米局米州編に続いてアジア局編も電子書籍版で刊行します。

外務省戦後執務報告 アジア局編

全18巻

監修・大澤武司

1952年平和条約発効後における、対アジア外交の動向をリアルタイムで示す外務省内部資料を初公開。



【本書の特色】

- ◎外務省内で回覧された、アジア局「執務報告」月報（1952～1964年）を影印複製。
- ◎国府、中共、南北朝鮮、南西諸島、東南アジア等に対する外交の動向が、月単位で把握可能。
- ◎重要会談、経済、要人の往来、引揚、領土等に関する情報を豊富に含む。
- ◎和平協定の締結によるアジア各国との関係確立や、経済計画・多国間会議への参加による日本の国際社会への復帰の経緯を詳細に示す。
- ◎第1回は、外務省各局の「業務進捗状況」資料を収録。
- ◎第2回は、東西冷戦が激化した、昭和30年4月から昭和34年10月にかけて発行された第5巻から第12巻を収録。

★2024年7月搭載開始（以後続巻です）

ProductID	書籍 - タイトル	書籍 - シリーズ名	「同時アクセス数1」の「同時アクセス数3」の	
			販売価格（本体価）	販売価格（本体価）
KP00100650	外務省戦後執務報告 アジア局編 01	外務省戦後執務報告	¥19,800	¥39,600
KP00100651	外務省戦後執務報告 アジア局編 02	外務省戦後執務報告	¥19,800	¥39,600
KP00100652	外務省戦後執務報告 アジア局編 03	外務省戦後執務報告	¥22,000	¥44,000
KP00100653	外務省戦後執務報告 アジア局編 04	外務省戦後執務報告	¥24,200	¥48,400
KP00100654	外務省戦後執務報告 アジア局編 05	外務省戦後執務報告	¥26,400	¥52,800
KP00100655	外務省戦後執務報告 アジア局編 06	外務省戦後執務報告	¥24,200	¥48,400



●『外務省戦後執務報告 アジア局編』第1回配本 主要目次

アジア局執務月報 第9号(昭和27年12月)

目次	429
目次	433
第一 中国関係	439
一、本邦に繋船中の中国船海文号の売買問題	439
二、日華漁業合作問題	442
三、戦犯釈放に関する中国の同意	443
四、中共の海難者の送還	444
五、中共のわが漁船に対する不法行為	444
六、中国残留邦人引揚に関する北京放送	445
第二 韓国関係	450
一、防衛海域外における韓国艦艇の不法行為通報に対する米国外務省の回答	450
二、国連軍防衛海域に関する本邦漁業者の陳述、要望の通報	450
三、国連軍艦艇による本邦漁船の臨検、退去警告事件	454
四、国連軍艦艇による本邦漁船の逮捕連行事件	455
五、朝鮮半島近海出漁に関する本邦漁船の標識および出漁証明	457
六、第五・七福丸の拿捕事件	458
七、韓国船による第十七、第十八日進丸の不法拿捕	460
八、海上保安庁巡視船「いき」の事件	461
九、韓国に拿捕された第二十八海風丸および松風丸問題	462
十、大村取寄所における韓国人の騷擾に関する韓国代表部申入れに対する反駁	465
十一、不法入国韓国人の送還	466
十二、李韓国大統領の訪日	467
第三 フィリピン関係	468
一、賠償問題の発展	468
二、メレンシオ首席の急逝	474
三、沈船引揚調査船君島丸の派遣準備	475
四、モンテルパル訪問	476
五、オシアス上院議員来朝	476
六、入国許可関係	476
第四 インドネシア関係	477
一、インドネシア総領事館乗用車の交通事故	477
二、沈船解体作業の入札	478
三、〔不詳〕所属船第八宝幸丸の拿捕事件	479
第五 インドシナ関係	480
一、外交代表部設置に関するカンボディア政府の書簡	480
二、資料送付に関するカンボディア政府の書翰	480

◎第六 タイ関係	481
一、タイの特別門跡定残高処理問題	481
二、タイ国軍事使節団の保安隊視察	482
三、邦人のタイ国への入国並びに永住許可問題	482
第七 ビルマ関係	482
一、対ビルマ平和条約及び賠償交渉	482
二、利益代表事務引継	484
三、ビルマ、プレスマン招待	485
第八 インド関係	487
一、A級戦犯釈放方同意	487
二、連印講演者	487
三、沖縄人漁夫送還	488
四、癩新薬寄贈	488
五、マフタブ国民会議幹事長来朝	489
第九 パキスタン関係	490
一、第二回全パキスタン医学会議への招聘	490
二、ベジャワル大学の土木学部教授雇傭	490
三、パキスタン人の在日預金	490
第十 セイロン関係	491
一、不良邦人の強制送還措置	491
二、在セイロン日本利益代表事務引継	492
三、〔不詳〕の着京日付	492
第十一 南西、南方諸島及び南洋群島関係	492
一、在台湾琉球住民資産の補償	492
二、南西諸島における年頭の国旗の掲揚の許可	493
三、本上、南西諸島間の郵便が替交換	493
四、参議院外務委員会における平良辰雄の陳述	493
五、衆議院における奄美大島に関する決議	493
六、日本政府南方連絡事務所の所掌事務に関する日米会議	494
七、南西諸島関係陳情	494
八、小笠原諸島への日本船舶の入域許可申請問題	495
九、滝野丸の小笠原群島領域不法入域事件	495
十、太平洋信託統治域への船舶の入域	497
十一、富士丸の太平洋信託統治地域不法入域事件	497
十二、那智丸遭難事件	498
十三、米回管理地域の遺骨の慰霊及び内地送還	499
第十二 その他	501
一、後島アジア局長、和田アジア局第四課長の出張	501
二、便宜供与依頼	501
三、	503